

平成20年(2008年)

No.26

谷藤EYE通信

URL <http://www.5d.biglobe.ne.jp/~tanieye/>



医療法人泰明会 谷藤眼科医院

医療費改定の季節

院長 谷藤 泰寛

この季節、来年度からの医療費の改定論議が盛んです。例によって増加する高齢人口に伴って増える医療費を何とか抑制しようとする施策とこれらの財源を一般医療費の削減によって賄おうとする態度です。

ご存知の通り日本では国民皆保険と言う建前にはなっていますが、世界の先進国G7中最低の医療費と言われる中であっても、窓口での実質自己負担は3割とG7諸国中最高の割合となっています。他の諸国は無料が殆どです。これではいい医療を受けようと思っても自己負担分が足かせとなって十分な医療が受けられなくなっていますので、本当の意味での皆保険とは言えない訳です。

日本の医療費31兆円はGDPと比べて十分に低いのですが、保険料や自己負担分を除くと国の医療に対する負担分は唯

の10兆円です。従って経済人の言う医療費の増大が国家財政の危機の原因と言うのは嘘と言ってもいい程で、まったくあたってはいません。これに対してばら撒きの典型と言える公共事業費は50兆円でG7中突出して最高額で、そのうち道路に対する総投資額は10兆5千万円のも上っています。国家経営の最低の条件である国民の健康に投資する額が道路分にも劣る現状なのです。危機的な医師不足や医療の安全に積極的に投資する姿勢は殆どありません。暫くは経済界主導の施策の下で医療の危機と冬の時代は続くのでしょうか。

道路や自然破壊ともいえる無用なコンクリート護岸が残って、肝心の世界最高レベルで最も安価と言われるわが国の医療が崩壊するような愚かは許されるべきではないと思いますがどうでしょうか。

チェック!! ドライアイ 涙のはなし

参天製薬(株) 盛岡医薬チーム 神原 智

最近、テレビコマーシャルで「10秒間、目をあけていられなかったらドライアイの可能性がります」と流れています。ドライアイとは、どういう病気なのでしょう？ 日本語にすると「乾き目」になります。涙の量が通常より少ない状態や、涙の成分が通常ではない状態です。この状態により、目が乾く、疲れる、という症状が出ます。涙には、角膜（黒目の部分）を外界から保護したり、角膜に栄養を与える役割があります。涙の量の異常、成分の異常があると角膜表面が直接外界にさらされやすくなり、また栄養不足になって傷ができやすくなるのです。干上がった池の底のように目の表面が乾き、傷ができるのです。角膜に傷がつきますと痛みが発生し、治療後の視力に影響が出る場合もあります。

治療は、ヒアルロン酸（保湿成分）が主成分になった点眼液を医師から処方されたり、人工涙液の点眼液の購入を勧められます。どちらも医師、薬剤師からの点眼回数指示を守り、しっかり点眼しましょう。

日常生活での注意点は、

- ①テレビやパソコンの画面の位置を低くする。（下を向く事で涙の蒸発をおさえます）
- ②しっかりと「まばたき」をする。「まばたき」の回数を意識する。（しっかり「まばたき」をする事によって涙が作られます。「まばたき」をする事で目の表面に涙がのります）
- ③長時間作業はしない。
- ④室内の乾燥に気をつける。点眼治療と一緒に日常生活環境も改善しましょう。

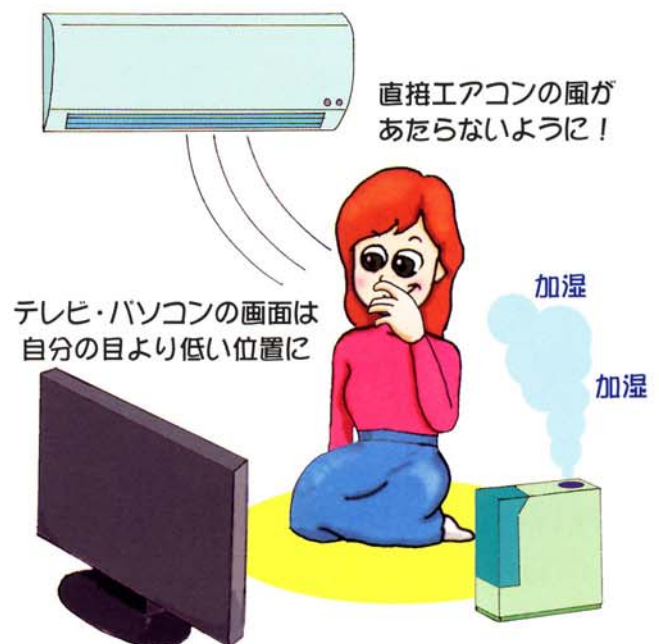
学会報告によりますと、ドライアイは日本で800万人いると言われております。また、そのうち眼科で治療を受けている人が200万人、未治療の人が600万人いると言われております。冬場は特に空気が乾燥します。外でも家の中でも乾燥しています。自分がドライアイと感じたら、同じ環境にいるご家族、職場の人達もそう感じているかもしれません。院内で無料配布しているドライアイ冊子、チェックシートを持ち帰り、ぜひ皆様の周りの方々にも試して頂いて下さい。



点眼回数を
守りましょう



普段からしっかり
まばたき！

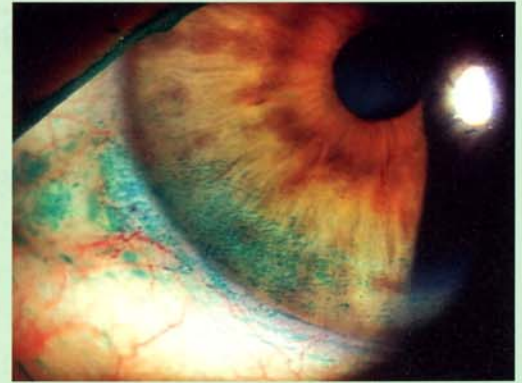


ドライアイについて、もっと詳しく知りたい方は以下のホームページをご覧ください。

HELP! ドライアイネットワーク <http://www.help-dryeye.com>

シェーグレン症候群

シェーグレン症候群とは、外分泌腺の障害により、眼球や口腔の乾燥症状・ドライアイやドライマウスなど、全身性の臓器病変をともなう自己免疫疾患です。シェーグレン症候群は膠原病に合併する二次性シェーグレン症候群と、合併のない原発性シェーグレン症候群に分類されます。この疾患は40～60歳の女性に多く、男女比は1：14の割合です。



眼の症状：涙が出ない・目が痛い・目がゴロゴロする
目が疲れる・目が痒い・物がよく見えない・まぶしいなど

診 断：シルメル試験（短冊状のろ紙を、下まぶたの縁につけ一定時間の涙の分泌量を測定）
イサミグリーン試験・蛍光色素試験（角膜や結膜に傷がないか染色して検査する）
血液検査（抗SS-A/Ro抗体・抗SS-B/La抗体）

治 療：ドライアイに対する治療と同じで、
①涙の分泌を促進
②涙の補充（人工涙液など）
③涙の蒸発を防ぐ（ドライアイ用眼鏡など）
④涙の排出を低下させる（涙点プラグで涙の排出口を塞ぐなど）



眼周囲保湿用カバー

お知らせ

1月26日(土) 第318回岩手眼科集談会
2月1日(金)～3日(日) 第31回日本眼科手術学会総会（横浜市）；院長出席予定
2月2日(土) 日本眼科医会第7回理事会；院長出席予定

報 告

10月11日(木)～14日(日) 第61回日本臨床眼科学会（京都市）；院長出席
10月28日(日) 第7回東北屈折矯正研究会
11月10日(土) 第317回岩手眼科集談会；院長出席
11月17日(土) いわてORTの会 第26回勉強会；三浦早弥香出席
11月17日(土) 医療機関永年勤続優良従業員表彰（盛岡グランドホテル）；
藤村隆志（26年）・相原栄子（20年）・摂待育子（10年）
佐々木淳子（5年）・相内有沙（5年）
12月1日(土) 第4回岩手院内感染対策講習会（岩手教育会館大ホール）；
藤村隆志・早坂悦子出席
12月8日(土) 平成19年度日本眼科医会第5回理事会；院長出席

★11月1日岩手県教育委員会より、学校医として児童生徒の健康衛生の向上に尽力し、教育の振興に貢献されたとして、当院長が岩手県教育功労者表彰を受けました。

No.26：平成20年(2008年)1月・2月・3月号



医療法人泰明会 谷藤眼科医院

〒020-0127 岩手県盛岡市前九年2丁目2-38
TEL:019(646)2227 FAX:019(645)3811